

WEEKLY REPORT

【例会場・事務局】
〒197-0832 東京都あきる野市上代継600
東京サマーランド スポーツクラブハウス
TEL.042-533-3992 FAX.042-533-3993

Rotary
第2580地区



よいことの
ために
手を取りあおう

東京秋川ロータリークラブ
2025-26年度 25号

2026年5月14日
第2442回例会

出席報告	会員	出席	欠席	免除	出席率
	41	33	8	0	80.5%

本日のテーマ

全員協議会

次回以降のプログラム

5月21日(木) 多摩グループ合同例会
5月28日(木) 夜間例会「校長先生との交流会」
6月 4日(木) 全員協議会

第2441回の出席率訂正 会員41名 出席28名 メークアップ7名 欠席6名 免除0名 訂正出席率 85.4%

会長方針

皆の力で魅力的なクラブへ！

会長報告 山下 克己 会長

- ・地区本部よりインターアクト年次大会の案内が届いていること、例年通り登録料をクラブより支出する予定であることが報告されました。
- ・5月21日(木)に控えた合同例会 I・Mについて、会員一同の協力により、より良い会にしていきたいとの呼びかけがありました。

幹事報告 高橋 和宏 幹事

- ・5月のロータリーレートが160円であることが報告されました。
- ・ロータリー日韓親善会議、地区米山学友会より総会&懇親会、青少年交換派遣学生募集について案内がありました。
- ・本日は山下会長の好物であるラーメンが会員に提供され、ひみつ屋 工藤 剛志 様より挨拶をいただきました。



工藤 剛志 様



委員会報告

・社会奉仕委員会

5月28日(木)に校長先生との交流会を開催する旨の案内があり、多くの会員の参加が呼びかけられました。



平尾 義和 君

・国際奉仕委員会

2026年ロータリー国際大会が台湾・台北で開催されることに関連し、現地視察の報告がありました。会場やホテル、二次会会場候補などについて説明があり、参加予定者へ今後詳細案内を行うことが報告されました。また、ホテル代について追加精算が必要である旨の説明もありました。



乙戸 康博 君

・会計報告

第3四半期の会計状況について説明がありました。一般会計の残高が厳しい状況であること、今後の支出に備え、青少年交換学生積立金の会計より一般会計へ一部繰り入れを行う予定であることが報告されました。



安部 謙一郎 君

・榎本 義晴 君

御母堂のご逝去に際し、クラブおよび会員からの弔意に対する御礼が述べられました。

また、息子様がアメリカ・メジャーリーグで通訳として活動されていることも報告され、応援の願いがありました。



榎本 義晴 君

今月のお祝い

会員誕生

中村 一広 君 昭和43年5月8日

パートナー誕生

中村 周子 様 5月29日

柳 千恵 様 5月20日

渡辺 美希子 様 5月18日

田代 まみ 様 5月10日

皆出席 8年 麻沼 恵 君

1年 新井 悠央 君

在籍記念 3年 新井 悠央 君

ポール・ハリス・フェロー表彰 高橋 和宏 君



パートナー誕生



皆出席・在籍記念



ポール・ハリス・フェロー表彰

— SAA委員会 — ニコニコ 発表

合計金額 **55,000円**

- ・高橋 和宏 幹事 山下年度残り1ヶ月半最後まで宜しくお願いします。
- ・榎本 義晴 君 長らくお休み致しました。
- ・柳 新次 君 妻誕生祝いをいただいて。
- ・植松 一良 君 しばらくお休みしていました。
- ・中村 一広 君 本人、妻誕生祝いをいただいて。早退いたします。
- ・新井 悠央 君 皆出席1年・在籍3年をいただいて。
- ・田代 淳也 君 妻誕生祝いをいただいて。
- ・佐藤 慶 君 本日は次年度の委員会に寝坊しごめんなさい。
- ・田中 龍樹 君 チャリティとロータリーで優勝させていただきありがとうございました。
- ・麻沼 恵 君 来週の合同例会とI・M宜しくお願いします。
- ・岡部 道明 君 来週 I・M宜しくお願いします。小籠包食べたい。
- ・松村 博文 君 早退いたします。
- ・橋本 健司 君 早退いたします。

— 全員協議会 — 合同例会 I・Mについて

はじめに高橋幹事より、山下年度も残り1か月半となり、今後の例会予定について説明がありました。続いて、過去にガバナー補佐および分区幹事を務められた会員より、I・Mの歴史や意義、過去の開催経験について卓話がありました。

山田宗孝君からは、I・Mの前身であるIGFから現在のI・M、合同例会へと形が変化してきた経緯や、ロータリーに関する学びと親睦の場としての役割について説明がありました。また、当日は来場者を笑顔で迎えることの大切さが語られました。

松村博文君からは、2012-13年度当時の多摩分区での取り組みや、I・Mおよび周年行事の運営経験について報告がありました。I・Mはガバナー補佐を支える大切な行事であり、担当クラブが一体となって取り組むことの重要性が述べられました。

法理規夫君および齊藤章浩君からは、2019-20年度の合同例会 I・Mについて報告がありました。当時は講演やパネルディスカッション、懇親会を通じて、多摩グループ内の交流と学びを深めたことが紹介されました。

最後に、麻沼ガバナー補佐、坂谷グループ幹事、岡部実行委員長より、来週の合同例会 I・Mに向けた挨拶がありました。本年度のテーマである「多摩の絆をもっと強く」のもと、多摩グループ6クラブの親睦を深め、各クラブの活動を学び合う機会としたいとの思いが述べられました。

岡部実行委員長からは、会員の協力により立派なプログラムが完成したことへの感謝と、当日の成功に向けて会員全員で盛り上げていきたいとの力強い挨拶がありました。



◆編集 週報委員会 担当 新井 悠央